２０２１年４月２８日
東京電力ﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ株式会社
福　島　復　興　本　社

福島復興本社における
賠償・除染・復興推進等に関する取り組み状況
～福島復興への責任を果たすために～

○【トピック】福島復興本社 新復興推進体制のご紹介 ――― １
○ 原子力損害賠償の進捗状況 ――― ２ ～ ３
○ 福島復興へ向けた取り組み ――― ４ ～ ６

【トピック】　福島復興本社　新復興推進体制のご紹介

- 2021年4月1日より、福島復興本社の体制が新しくなりました。
- 「福島への責任を果たす」ことが我々の使命であり、原点であることをしっかりと胸に刻み、これからもグループ一丸となり、新体制になっても各自がそれぞれの役割をしっかりと担うことで、福島への責任を果たしてまいります。

※ ★が新任者

復興調整部：
国、自治体と連携した復興本社の施策、地域の皆さまからのご要望への対応策の立案等を担います。

復興調整部長
田中 伸行

福島広報部：
福島第一原子力発電所および福島第二原子力発電所の廃炉や、賠償・除染・復興推進等の取り組みの広報業務を担います。

福島広報部長
松井 健一郎 ★

福島原子力補償相談室：
迅速かつきめ細やかなお支払いに向けた賠償業務を担います。

福島原子力補償相談室長
弓岡　哲哉
※昨年10月に着任

福島復興本社代表
髙原　一嘉 ★

福島復興のため、新体制のもと、
全力を尽くしてまいります。

除染推進室：
国・自治体による除染・中間貯蔵・廃棄物事業の推進、農林業等の再生に向けた人的・技術的協力を担います。

除染推進室長
白井 真

ふくしま流通促進室：
福島県産品の販路開拓・購入促進に向けた取り組み等を担います。

ふくしま流通促進室長
小川　光久

復興推進室：
ご帰還や地域復興を実現するための取り組みである復興推進業務を担います。

復興推進室長
藤枝　正和

原子力損害賠償の進捗状況について

＜原子力損害賠償のご請求・お支払い等実績＞

2021年3月31日現在

	個人　※1	法人・個人 事業主など	
ご請求について			
ご請求書受付件数（延べ件数）	**約2,437,000件**	**約523,000件**	
本賠償の状況について			
本賠償の件数（延べ件数）	**約2,302,000件**	**約449,000件**	
本賠償の金額　※2	**約3兆5,634億円**	**約6兆2,877億円**	
これまでのお支払い金額について			
本賠償の金額　※2		**約9兆8,511億円**	①
仮払補償金		**約1,536億円**	②
お支払い総額		**約10兆0,046億円**	①＋②

※1　個人の自主的避難等に係る損害を含んでおります。

※2　仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。

＜賠償支払額及び要賠償額の推移＞

＜賠償項目別の合意金額の状況＞

	要賠償額〈A〉 （2021年3月22日資金援助額変更申請）	合意いただけた実績※1〈B〉 （2021年3月末現在）
Ⅰ．個人の方に係る項目	**20,758億円**	**19,995億円**
検査費用等	3,447億円	2,782億円
精神的損害	10,981億円	10,899億円
自主的避難等	3,625億円	3,625億円
就労不能損害	2,704億円	2,687億円
Ⅱ．法人・個人事業主の方に係る項目	**32,093億円**	**30,922億円**
営業損害	5,520億円	5,399億円
出荷制限指示等による損害及び風評被害	19,042億円	18,715億円
一括賠償（営業損害、風評被害等）	3,291億円	2,579億円
間接損害等その他	4,238億円	4,227億円
Ⅲ．共通・その他	**22,358億円**	**19,368億円**
財物価値の喪失又は減少等	15,414億円	14,481億円
住居確保損害	6,694億円	4,636億円
福島県民健康管理基金	250億円	250億円
Ⅳ．除染等※2	**48,005億円**	**29,760億円**
合計	**123,216億円**	**100,047億円**

※1　振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しません。　【B／A　81%】
※2　閣議決定及び放射性物質汚染対処特措法に基づくもの。

＜ご案内を開始している主な賠償項目＞

	個人	法人・個人事業主
2011年	8月：個人本賠償 （・精神的損害　・就労不能等に伴う損害　・検査費用 ・避難、帰宅、一時立入費用　・生命、身体的損害　等）	9月：法人本賠償 （・営業損害　・出荷制限指示等による損害 ・風評被害　・間接損害　等）
2012年	2月：自動車に対する賠償　自主的避難等に係る損害に対する賠償 7月：建物の修復費用等に係る賠償	2月：自動車に対する賠償 12月：償却資産および棚卸資産の賠償
2013年	3月：宅地・建物・借地権等に係る賠償　、　家財の賠償 11月：田畑に係る賠償	3月：宅地・建物・借地権等に係る賠償 11月：田畑に係る賠償
2014年	1月：精神的損害（要介護者さま等への増額）に係る賠償 3月：移住を余儀なくされたことによる精神的損害に係る賠償 早期帰還に伴う追加的費用に係る賠償 避難指示解除後の相当期間に係る賠償　、　仏壇の賠償 4月：住居確保に係る費用の賠償 7月：墓石等の修理に係る賠償 9月：宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償　、　自主的除染に係る費用の賠償	9月：宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償
2015年	2月：家財の個別賠償 3月：福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 4月：墓石等の移転に係る賠償 6月：避難指示解除準備区域・居住制限区域における精神的損害の追加賠償	3月：避難等対象区域内の農林漁業以外の事業者さまに対する仮払 福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 6月：新たな営業損害賠償等
2016年	2月：住居確保費用（持ち家）の賠償における賠償上限金額の見直し	12月：農林業者さまに対する2017年1月以降の営業損害賠償等
2017年	2月：住居確保費用（持ち家）の賠償における賠償上限金額の見直し	12月：平成30年以降の避難指示区域外の農林業における風評賠償
2018年	1月：移住を余儀なくされた区域における住居確保にかかる費用の賠償のお取り扱い 3月：2018年4月以降における個人さまの避難・帰宅等にかかる費用の賠償のお取り扱い	8月：2019年以降の避難指示区域外の農林業における風評被害について
2019年	2月：住居確保費用（持ち家）の賠償における賠償上限金額の見直し 9月：消費税率引上げにともなう住居確保費用（持ち家）の賠償における賠償上限金額の見直し	

＜ADRの対応状況＞

2021年3月23日現在

申立件数		26,939件
解決件数		25,875件
	全部和解件数	20,690件
	取下げ件数	2,932件
	打切り件数	2,251件
	却下	1件
	和解の仲介をしない	1件
現在進行中の件数		1,064件

※申立件数のうち、当社に送達がなされているのは26,650件（3月26日現在）、月平均で約139件（2021年）
※現在進行中の件数のうち、10件は一部和解が成立している
※和解金額は約3,312億円

出典：原子力損害賠償紛争解決センターHPより

福島復興へ向けた取り組み

福島復興へ向けた取り組み実績

■2021年3月までの実績

除染・復興推進活動

活動人数
978,365人
（前月比＋6,068人）

復興本社設立（2013年1月）からの累計

除染・復興推進活動

対応件数
4,767件/年度※
（前月比＋351件）

※2020年度の累計

原子力損害賠償

賠償お支払総額
約 10兆46億円
（前月比＋2,999億円）

流通促進活動

イベント開催日数※
8,700日
（前月比＋581日）

ふくしま流通促進室発足（2018年２月）からの累計
※イベント開催・・・試食販売会・飲食店フェア等

■ 除染・復興推進活動の業務別割合

■ 今後の主な活動予定

〔凡例〕【除】・・除染等推進活動　【復】・・復興推進活動　【流】・・流通促室活動　【他】・・その他

- 【除】【復】2021/5/29「かつらおヤギ広場 がらがらどん」オープンに向けたお手伝い（葛尾村）
- 【流】５月の福島県産品販売会の開催予定（①～⑤）
  〔首都圏〕①柿安本店様販売会(東京都) 2021/5/14～5/16、
  ②シャポー船橋様販売会(千葉県船橋市) 2021/5/28～5/30
  ③ルミネ立川様販売会(東京都立川市) 2021/5/26～5/30
  〔福島県〕④スーパーマーケットいちいグループ様販売会(15店舗) 2021/5/15～5/20
  ⑤スーパーマルト様販売会(24店舗) 2021/5/27～5/30

福島復興へ向けた取り組み①

「東京2020 オリンピック聖火リレー」のお手伝い

イベント概要	2021年３月25日に福島復興のシンボルである「Jヴィレッジ」から聖火リレーがスタートし、３月27日までの３日間をかけ、福島県内26市町村を299名のランナーが駆け抜けた
取組内容	➢ 各自治体からのご依頼により、復興五輪と位置づけされた「東京2020オリンピック」の聖火リレーが安全に運営できるようお手伝いを実施 ➢ 当社は、3月12日からイベント当日の25日と26日に、浜通り地域の9市町村で、大会関係者の皆さまと一緒に聖火リレーの大会運営に参加

＜各地域のお手伝いの内容＞

・聖火リレーコースの清掃や駐車場の整備等、社員延べ108人で実施
・当日は、会場設営や片付けの他、コース沿道の警備とともに応援される皆さまへコロナ感染予防のお声かけ等も実施

浪江町

交通規制対応打合せ

富岡町

聖火リレーの様子

双葉町

駐車場整備

飯舘村

資機材運搬

大熊町

沿道警備

広野町

応援旗配布

富岡町

コロナ感染予防のお声かけ

福島復興へ向けた取り組み②

福島県産品の流通促進に向けた取り組み

主な福島県産品販売会(3月実績)

■ **新ブランド米をお弁当で提供、「福島応援フェア」を開催＜大丸松坂屋百貨店様大丸東京店＞**

震災10年を迎える3月に、福島県および地元生産者様を応援したいと、大丸松坂屋百貨店様からのご提案を受け、福島県産品の販売に加え、福島県のご協力も得て、新ブランド米「福、笑い」※を大きく取り上げた「福島応援フェア」を開催　※ 2021年秋本格販売

- 日時：2021年3月3日～16日
  （メインウィンドウの「福、笑い」展示と弁当販売は3月30日まで実施）
- 場所：大丸東京店　地下食品街ほっぺタウン等〔東京都千代田区〕
- 販売内容：福島県産の米・水産物・牛肉・野菜・加工品等

① 1階メインウィンドウ「福、笑い」展示の様子

〔イベント状況〕

①東京駅八重洲口の大丸東京店1階メインウィンドウで1か月程度「福、笑い」を展示、装飾
②惣菜等売場の10店舗様とのタイアップ弁当に「福、笑い」を使用し連日約700食提供、ほぼ完売
③福袋をイメージした、「ふくしま感謝セット」※1を実店舗とオンラインショップ※2で販売しほぼ完売

※1米、常磐もの、福島牛の3種類
※2地元水産会社様がご出演するライブ配信販売も開催

② 「福、笑い」を使用した各種弁当販売の様子

③ 「ふくしま感謝セット」販売の様子

■ **第2回「ジャパン フィッシャーマンズ フェスティバル　発見！ふくしま　お魚まつり by デリバリー＆テイクアウト」を開催**

昨年11月に販売食数10,000食を超えるほど好評であった、日本初のデリバリー＆テイクアウトのフェスの第2回目を開催

- 日時：2021年3月18日～22日　（新橋店は17日先行オープン）
- 場所：新橋・新宿・浅草橋の3店舗

〔イベント状況〕

- 都内3箇所を拠点に、旬の「常磐もの」を中心としたメニュー6品から15,300食を販売
- 調理に参加した飲食店様※では、「常磐もの」等使用の常設メニュー提供中

※「ピアシス」「エルトラゴン」「馥香（フーシャン）」

特設サイトイメージ

開店前の仕込みの様子（新橋店）

デリバリーの様子（新橋店）

テイクアウトの様子（新橋店）